国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

記者発表資料

令 和 ４ 年 ３ 月 ２ ２ 日
国土交通省 青森河川国道事務所

第２回「岩木川流域生態系ネットワーク検討委員会」を開催します

国土交通省 青森河川国道事務所では、下記の日程で「第２回 岩木川流域生態系ネットワーク検討委員会」を開催しますので、お知らせします。

本委員会は、岩木川流域において、自治体・NPO・学校等と相互に連携・協働することにより、地域の自然をより豊かにし、地域活性化や環境学習などに繋げることを目的としています。

記

１．日　時：令和４年３月２４日（木）10:00～12:00

２．場　所：青森河川国道事務所 ２階 災害対策室にて【WEB 会議】
青森市中央３丁目 20－38

３．公開等・新型コロナウイルス等の感染拡大予防のため、聴講は報道関係者を対象とさせていただきます。
・当日はマスク着用や手指消毒等の対策へのご協力をお願いいたします。
・聴講をご希望する報道関係者は、当日、青森河川国道事務所２階の災害対策室で受付をいたします。

《発表記者会 ： 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社》

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目２０－３８　　電話０１７－７３４－４５２１（代表）
副所長（河川）　金（こん）　真一郎（しんいちろう）　（内線２０４）
調査第一課長　花田（はなだ）　一二（かつじ）　（内線３５１）

第２回 岩木川流域生態系ネットワーク検討委員会

次　第（案）

開催日時：令和４年３月２４日（木）10：00～12：00
開催場所：リモート会議（WEB 会議）
（国土交通省 青森河川国道事務所）

１．開会

２．挨拶

３．委員紹介（出席者紹介）

４．議題

①今年度の取組み状況の報告

⑴第１回（令和２年度）の検討委員会の振り返り

⑵今年度（令和３年度）の取組みの報告

②令和４年度以降の予定について

５．その他

６．閉会

岩木川流域生態系ネットワーク検討委員会委員

委員会出席は代理者出席も可　　**（順不同：敬称略）**

氏　名	所　　属	備考
東　信行	弘前大学 農学生命科学部 教授	座長
小山田　康雄	青森県商工会連合会 専務理事	
秋田　佳紀	公益社団法人 青森県観光連盟 専務理事	
松澤　秀治	青森県農業協同組合中央会 農業対策部 部長	
阿部　伸樹	青森県 県土整備部 河川砂防課 課長	
成田　澄人	青森県 農林水産部 農林水産政策課 課長	
松村　浩二	青森県 環境生活部 自然保護課 課長	
杉山　正広	農林水産省 東北農政局 農村振興部 農村環境課 課長	
田中　準	環境省 東北地方環境事務所 野生生物課 課長	
一戸　欣也	国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 事務所長	

生態系ネットワークの形成により期待されること

生態系ネットワークの形成と取組みの視点を河川流域へ拡大し、農地や緑地等における環境保全の取組みや市町村・NPO・企業・学校等の多様な主体と連携・協働して取組みを行うことで、地域の自然をより豊かにするだけでなく、農産物品の環境ブランド化や地域の自然や歴史、文化を活かした観光の推進、環境学習や地域への愛着の醸成等によって地域の活性化につながることが期待されます。



▲生態系ネットワークのイメージ▲

出典：国土交通省（2018）
「川からはじまる川から広がる 魅力 ある地域づくり」

岩木川流域生態系ネットワーク　第1回ワーキング開催状況

岩木川をフィールドにして活動している方々による
ワーキンググループの立ち上げ

［日　時］令和３年１２月１６日（木）9：30～11：00
［会　場］弘前大学　会議室
［出席者］東　信行　弘前大学 農学生命科学部 教授
谷口　哲郎　NPO法人つがるの自然学校　理事長
村上　英岐　岩木川漁協協同組合　代表理事組合長
三上　千春　公益社団法人弘前観光コンベンション協会　会長
［事務局］東北地方整備局 青森河川国道事務所



開催状況

目的および討議内容

- 地域活性化や環境保全の取組みに向けて、『どの様な事をしたいか』を軸に、自由なアイディアを意見交換しました。
- 次の3つを柱とする理念（目的）を基に、地域活性化や環境保全の『実践内容』や『目指す目標』を まとめていく予定です。

